

みょうじょうのことごと

令和8年6月6日

第二十一集
明星神社社務所

カレンダーのページがまた一枚進み、6月になりました。令和8年も、その半分が過ぎようとしています。
ところで、6月といえば梅雨入りの時期ですが、昨今では真夏日も入りまじること多くなって、少し季節感が変わってきてしまいましたね。

それはともかく、6月は明星神社にとっても特別な月。今月は、当神社が始めから終わりまで神事『夏越の祓』一色に染められる月なのです。

さらにもう少し先のカレンダーを見ると、6月の『夏越の祓』は7月の『風りんまつり』につながり、『風りんまつり』は8月11日の『こども夏まつり in 明星』を迎えることで足かけ2ヵ月あまり連続する神事と行事がフィナーレとなる、なが〜い季節のはじまりなのです。

ということで、『みょうじょうのことごと』第二十一集は、まるっと『夏越の祓』特集ですので、よろしくお願いします！



【トピックス その巻：『夏越の祓』って？】

『夏越の祓』って、まだなじみの薄い神事かもしれませんね。

これは、毎年6月末に新年よりの半年間に身に付いた穢れを祓うという伝統神事であり、多くの神社では「茅の輪潜り」や紙の人形（ひとがた）に穢れを移して祓う、ということが行われています。

一方 明星神社では、古来より鈴の音は穢れを祓う不思議な力を持つとされていることにちなみ、風鈴の短冊に穢れを移し、その風鈴が奏でる音色で短冊の穢れを祓う「風鈴祓い」を行っています。



風に平安な日々を過ごされることを祈念いたします。『夏越の祓』への、多くの方々のご参加をお待ちしております。

風鈴は、ご自宅のものでかまいません。それを当神社にお持ちいただき、『夏越の祓』の短冊に穢れをお移してください。

※風鈴をお持ちでない方には、神社に用意がございます。

穢れ移しを行った風鈴は神社の拝殿に掛け、自然の風が鳴らす風鈴の音で、穢れ祓いを行います。そして、6月の最終日曜日（本年は28日）の午前10時より夏越大祓式を斎行いたし、大祓をいたします。

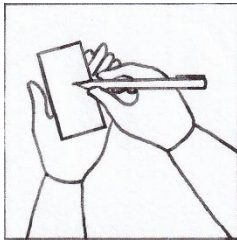
日々の暮らしの中で、知らず知らずの間に身に付いてしまう穢れ。本神事にてこれを祓い、本年後半も無病息災、身体健全で、氏子各位及び崇敬者の皆さまがご家族とと

『夏越の祓』へのご参加のお申込は、6月の毎週末土日に受付しております。具体的には、以下の各日の午前10時より午後3時までの受付となっています。

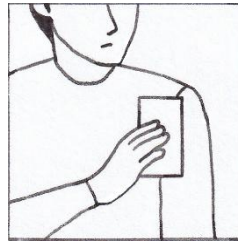
- 6月6日（土）、7日（日）
- 13日（土）、14日（日）
- 20日（土）、21日（日）
- 27日（土）

28日（日）は夏越大祓式が10時より斎行されますので、基本的には受付はありません。本神事ご参加ご希望の方は、前日27日までにお申し込みください。

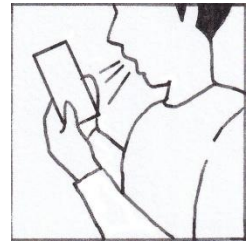
短冊への穢れ写しは、以下の様に行います。ご不明の点は、社務所にてお尋ねください。



お名前をフルネーム
でご記入ください



お身体全体と、気になる場所を短冊で撫でてください。



最後に、短冊に息を三度吹きかけ、穢れを短冊に移します。

短冊の初穂料は、500円です。また、風鈴は300円です。



【トピックス その弐：超お得情報?! 神棚、お宅に有りますか?】

今号をご覧いただいている皆さまのご自宅に、神棚はお有りでしょうか？

昭和、平成、令和と時代が移るにつれ、新築のご自宅に神棚をしつらえようとお考えになる方々は、少なくなっているのかもしれませんが、一方、どのような神棚をどのようにしつらえればよいかわからないという方も、多くいらっしゃると思います。

そのようにお悩みの方は、神社本庁のホームページをご覧になってみては？ 「神社本庁 神棚」で検索していただければ、詳しい説明がご覧いただけます。

神社本庁 公式ホームページ : <https://www.jinjahoncho.or.jp/>

また、当神社にも簡易なものではありますが、神棚がございます。ご希望の方には差し上げますので、社務所までお申し出ください。

今月の週末は、社務所は午前10時から午後3時までの間 必ず開けていますので、お気軽にいらっしゃってください。よろしくお願いいたします。